

IBM Security Network Intrusion Prevention System (IPS) (旧名称 : IBM Proventia Network Intrusion Prevention System)

	GX4004C v2-200	GX4004C v2	GX5008C v2	GX5008SFP v2	GX5108C v2	GX5108SFP v2	GX5208C v2	GX5208SFP v2
監視防御能力 (*1)								
パフォーマンス	200Mbps	800Mbps	1.5Gbps		2.5Gbps		4Gbps	
遅延	< 200μsec							
新規接続数(1秒間あたり)	35,000	35,000	37,000		40,000		50,000	
同時接続セッション数	1,300,000	1,300,000	1,500,000		1,700,000		2,200,000	
オンライン・モード時 防御セグメント数	2	2			4			
バッチ・モード時 監視セグメント数	2	2			8			
ポート・アグリゲーション機能	○(非対称ルーティング・ネットワーク、ロード・バランシング・ネットワークなどへの対応)							
Virtual IPS/Granular Policy	○(VLAN IDごと、IPアドレスレンジごと、監視ポートごと)							
VLAN ID レンジごと	○							
IPアドレスレンジごと	○							
監視ポートごと	○							
監視用インターフェイス *2	Copper 10/100/1000	4	8	-	8	-	8	-
管理用インターフェイスCopper	SFPインターフェイス	-	-	8	-	8	-	8
Reset 送信用インターフェイスCopper	1 (10/100/1000)							
ハイ・アベイラビリティ対応	専用または監視用インターフェイスから出力 (10/100/1000)							
ソフトウェアのアップデート	○(非対称ルーティング・ネットワーク、ロード・バランシング・ネットワーク等への対応)							
X-Press Update	○							
Firmware Update	○							
手動アップデート	○							
自動アップデート設定	○							
通知・ログ機能								
イベントログ	○							
e-mail通知 *3	○							
SNMP通知	○							
統合管理システムへの通知	○							
管理								
集中統合管理 *4	○							
Webベースのローカル・マネジメント	○							
SNMP管理	○							
対応プロトコル								
監視可能プロトコル	監視可能プロトコル: http://www.iss.net/security_center/reference/help/pam? を参照してください							
IPv6 イベント検知・防御	○ IPv6 プロトコルについては、シグネチャーの検知、防御に対応します							
一般仕様								
筐体サイズ	1U <ラック・マウント>		2U <ラック・マウント>					
本体外寸(W×H×D)mm	432×44×382		430×88×515					
電圧/周波数	100-240V 50/60Hz							
電流 (A)	5.0		8.4					
消費電力	0.141 KW		0.389 KW					
発熱量	0.481 kBTU/時		1.328 kBTU/時					
重量(kg)	11		18					
シリアル・コンソール・ポート	○							
記憶装置冗長化(RAID1構成)	-		○					
電源冗長化	-		○					
システム冷却ファン冗長化	-		○					
バイパス機能	内蔵		外付(オプション)					
環境温度(動作時/非動作時)	0°C~40°C 0°C~70°C		0°C~40°C -20°C~75°C					
相対湿度(動作時/非動作時)	5~85% (40°C) 5~95%		5~85% (40°C) 5~95%					
オペレーティング・システム	Proventia OS							
MTBF	56,000時間		37,000時間					
安全認証基準	IEC/UL/CSA/EN 60950-1, 2nd Edition							
EMC認証基準	FCC Part 15, Class A Verification Canada ICES-003, Class A EN 55022, Class A (CE Mark) EN55024 (CE Mark) EN 61000-3-2 (CE Mark) EN 61000-3-3 (CE Mark) VCCI Class A		FCC Class A, EN 55011 Class A, EN 55024, EN 61000-3-2, EN 61000-3-3, EN 6100-6-2, VCCI Class A					
環境規制	RoHS							
サポート&サービス								
サポート&サービス内容	テクニカル・サポート、X-Press Updateの更新、Firmwareの更新、ハードウェア交換							
テクニカル・サポート内容	平日10:00~17:00(土日祝日、弊社休業日を除く)メール・サポート/電話サポート(サポート・インシデント数の上限なし)、 サポート・ナレッジ・ベースの閲覧							
備考	(*1)この文書に含まれるすべてのパフォーマンス・データは、Firmware Update バージョン 4.1 を使用した場合の、ある特定条件の動作環境下でのデータを標準的な値として提示しています。他の動作環境におけるパフォーマンスは異なる場合がありますので、ご使用予定の環境で事前に検証することをお勧めしております。スループットの計測はRFC2544標準 (http://www.ietf.org/rfc/rfc2544.txt) に基づき実施しています。 (*2)接続する対向の機器はリンク・スピードと全/半二重を固定設定できる機器のみをサポートいたします。 (*3)イベント通知メールの記載時刻はGMTとなります。 (*4)統合管理コンソール IBM Security SiteProtector (旧名称 : Proventia Management SiteProtector System)							

2011年9月改訂版

©Copyright IBM Corporation 2011
09-11 Printed in Japan
[2011-09-1C]

IBM Security Network Intrusion Prevention System (IPS) (旧名称 : IBM Proventia Network Intrusion Prevention System)

	GX7412SFP-5	GX7412SFP-10	GX7412SFP	GX7800SFP
監視防御能力 (*1)				
パフォーマンス	5Gbps	10Gbps	15Gbps	23Gbps
遅延	< 100μsec	< 100μsec	< 100μsec	< 100μsec
新規接続数(1秒間あたり)	600,000	600,000	600,000	650,000
同時接続セッション数	12,500,000	12,500,000	12,500,000	12,500,000
インライン・モード時 防御セグメント数	10/1Gbps兼用 x 2, 1Gbps 専用 x 6			4
パッシブ・モード時 監視セグメント数	10/1Gbps兼用 x 4, 1Gbps 専用 x 12			8
ポート・アグリゲーション機能	○(非対称ルーティング・ネットワーク、ロード・バランシング・ネットワークなどへの対応)			
Virtual IPS/Granular Policy	○(VLAN IDごと、IPアドレスレンジごと、監視ポートごと)			
VLAN ID レンジごと	○			
IPアドレスレンジごと	○			
監視ポートごと	○			
監視用インターフェース *2	10BpsSFP+ 又は 1Gbps SFP	4 (SR/LR/SX/LX/TX)		8 (SR/LR/SX/LX/TX)
	1Gbps SFP	12 (SX/LX/TX)		---
管理用インターフェースCopper	1 (10/100/1000)			
Reset 送信用インターフェースCopper	専用または監視用インターフェースから出力 (10/100/1000)			
ハイ・アベイラビリティ対応	○(非対称ルーティング・ネットワーク、ロード・バランシング・ネットワーク等への対応)			
ソフトウェアのアップデート				
X-Press Update	○			
Firmware Update	○			
手動アップデート	○			
自動アップデート設定	○			
通知・ログ機能				
イベントログ	○			
e-mail通知 *3	○			
SNMP通知	○			
統合管理システムへの通知	○			
管理				
集中統合管理 *4	○			
Webベースのローカル・マネジメント	○			
SNMP管理	○			
対応プロトコル				
監視可能プロトコル	監視可能プロトコル: http://www.iss.net/security_center/reference/help/pam? を参照してください			
IPv6 イベント検知・防御	○ IPv6 プロトコルについては、シグネチャーの検知、防御に対応します			
一般仕様				
筐体サイズ	3U <ラック・マウント>			
本体外寸 (W×H×D) mm	前部 479. 後部 439 × 133 × 662			
電圧/周波数	100-240V 50/60Hz			
電流 (A)	10			
消費電力	0.592 kW			
発熱量	2.02 kBTU/時			
重量 (kg)	25			
シリアル・コンソール・ポート	○			
記憶装置冗長化 (RAID1構成)	○			
電源冗長化	○			
システム冷却ファン冗長化	○			
バイパス機能	外付(オプション)			
環境温度(動作時)	5°C~35°C			
相対湿度(動作時)	8%~80% (28°C)			
オペレーティング・システム	Proventia OS			
MTBF	TBD			
安全認証基準	UL 60950-1, CSA 60950-1, EN 60950-1 (CE Mark), IEC 60950-1, GB4943, GOST, UL-AR			
EMC認証基準	FCC Class A, Industry Canada Class A, AS/NZS CISPR 22 Class A, EN 55022 Class A (CE Mark), EN 61000-3-2 (CE Mark), EN 61000-3-3 (CE Mark), EN 55024 (CE Mark), VCCI Class A, KCC Class A, GOST Class A, GB9254 Class A, GB17625.1			
環境規制	ROHS, WEEE および REACH			
サポート&サービス				
サポート&サービス内容	テクニカル・サポート、X-Press Updateの更新、Firmwareの更新、ハードウェア交換			
テクニカル・サポート内容	平日10:00~17:00(土日祝日、弊社休業日を除く)メール・サポート/電話サポート(サポート・インシデント数の上限なし)、サポート・ナレッジ・ベースの閲覧			
備考	(*1) ベンチマーク・テスト環境: GX7800 はデフォルトのインラインモードで、「Trust X-force」ポリシーを使用。Spirent Avalanche 3100 firmware 3.50 (またはそれ以上) をテスト機器として使用。通信の種別の比率: HTTP=41%,HTTPS=17%, SMTP=10%,POP3=5%, FTP=9%, DNS=15%, SNMP=3%; HTTP/HTTPS 通信は 44Kbyte のオブジェクト・サイズの標準 HTTP/S 1.1 GET 要求を使用。DNS 標準 A レコード ルックアップを使用。FTP GET 要求による 15000 bytes を 2ms でバースト転送する通信を使用。POP3 通信は 100KB オブジェクト・サイズで 2 ユーザーのメールボックス間の通信を使用。SMTP はオブジェクト無しの単純な接続を使用。SNMP ステータス・クエリーと応答を使用。他の動作環境におけるパフォーマンスは異なる場合がありますので、ご使用予定の環境で事前に検証することをお勧めしております。 (*2) 接続する対向の機器はリンク・スピードと全/半二重を固定設定できる機器のみをサポートいたします。 (*3) イベント通知メールの記載時刻はGMTとなります。 (*4) 統合管理コンソール IBM Security SiteProtector (旧名称 : Proventia Management SiteProtector System)			

2011年9月改訂版

©Copyright IBM Corporation 2011
09-11 Printed in Japan
[2011-09-1C]